

第202回柏崎しんきん地区内経済指標

(平成25年1月)

柏崎信用金庫

1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,672	0.36	-0.23	4,115	0.53	-0.14
東部地区	14,313	-0.46	0.00	5,697	-0.29	0.01
西部地区	10,509	-0.78	-0.15	3,979	-0.45	-0.07
駅南地区	6,369	1.44	-0.32	2,762	2.37	-0.25
半田地区	3,700	2.49	0.08	1,403	2.78	0.07
横山地区	5,673	0.17	-0.05	1,954	2.95	0.00
茨目・田尻地区	7,032	0.58	0.09	2,423	1.89	-0.04
荒浜地区	5,058	0.47	-0.19	2,016	0.29	-0.14
その他地区	19,852	-1.84	-0.14	7,161	-0.08	0.00
西山町地区	6,124	-1.59	-0.14	2,153	0.23	-0.13
高柳町地区	1,762	-2.81	-0.05	807	-1.46	0.00
柏崎市計	90,064	-0.42	-0.11	34,470	0.53	-0.06
刈羽村	4,865	0.43	-0.06	1,575	0.57	0.06
小国地区（長岡市）	6,061	-1.09	-0.24	2,140	1.42	-0.09
出雲崎町	4,955	-1.97	-0.36	1,789	-0.94	-0.11
合計	105,945	-0.49	-0.12	39,974	0.51	-0.06

（資料出所：柏崎市、各市町村）

平成24年7月から世帯数・人口について外国人住民を含んだ数を掲載しております。対前年同月比は平成25年6月分まで、外国人を含まない数との対比となっております。人口動向は、前年同月比では刈羽村が21人、0.43%増加しているが、柏崎市で383人、0.42%、小国地区（長岡市）で、67人、1.09%、出雲崎町で100人、1.97%減少しており、全体では529人、0.49%の減少となっている。また、前月比においては、すべての市町村で減少しており柏崎市で101人、0.11%、刈羽村で3人、0.06%、小国地区で15人、0.24%、出雲崎町で18人、0.36%減少し、全体では137人、0.12%減少している。一方、世帯数は、前年同月比では、出雲崎町で17世帯、0.94%減少したが、柏崎市で183世帯、0.53%、刈羽村で9世帯、0.57%、小国地区で30世帯、1.42%増加したことから、全体では205世帯、0.51%の増加となった。また、前月比においては、刈羽村で1世帯、0.06%増加しているが、柏崎市で21世帯、0.06%、小国地区で2世帯、0.09%、出雲崎町で2世帯、0.11%減少し、全体では24世帯、0.06%減少している。

2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎職安	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎	県	柏崎	県
月間有効求人	1,125		-18.06		2.08	
月間有効求職者	1,775		-9.29		5.78	
月間有効求人倍率	0.63	0.89	-0.07*	0.11*	-0.03*	0.03*

*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、有効求人・求職状況（パートを含む全数）では、月間有効求人数が1,125人と前年同月比で248人、18.06%の減少となり、前月比では23人、2.08%増加している。

月間有効求職者数は、1,775人と前年同月比で182人、9.29%減少し、前月比では97人、5.78%増加している。

以上の結果、月間有効求人倍率は0.63倍と前年同月比で0.07ポイント下回り、前月比では0.03ポイント下回っている。なお、県平均0.89倍と比べると0.26ポイント下回っている。

また、新規求人・求職状況（パートを含む全数）については、月間新規求人数が509人と前年同月比で109人、17.64%減少し、月間新規求職者数が581人と前年同月比で46人、7.34%減少した結果、月間新規求人倍率は0.88倍となり、前年同月の0.99倍に比べて0.11ポイント下回っている。

3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成24年度累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅（併用）	9	-17	-10	292	-21
共 同 住 宅	4	1	4	28	-4
事 務 所	1	1	1	4	0
作 業 所・工 場	1	0	1	8	-7
営 業 建 物	1	1	-1	17	-1
公 共 建 物	0	0	0	3	2
そ の 他	5	4	0	116	48
合 計	21	-10	-5	468	17

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況は、当月の申請合計が21件と前年同月比で10件減少し、前月比では5件の減少となっている。工種別内訳の増減をみると、一般住宅(併用)が前年同月比17件の減少となり前月比では、10件減少している。共同住宅は前年同月比で1件増加しており、前月比で4件増加している。

なお、工種全体の申請内容は、新築が18件となっており、また一般住宅(併用)9件における市内・市外施工業者別の確認申請の状況は、市内施工業者が3件(うち新築2件)、市外施工業者が6件(うち新築6件)となった。

4. 電力使用量

【単位：口、kwh、%】

	契 約 口 数			使 用 量		
	口 数	前年同月比	前 月 比	使 用 量	前年同月比	前 月 比
電 灯	65,547	-0.07	0.03	31,426	5.54	34.42
電 力	10,370	-2.63	-0.12	39,819	-1.23	5.35

(資料出所： 東北電力(株)柏崎営業所)

〔 電灯は、家庭・道路照明・一般器機等に100Vの電源。
電力は、工場・スーパー・モーター動力等主に200Vの電源。 〕

契約口数は、電灯が前年同月比で52口、0.07%減少したが、前月比では、25口、0.03%増加している。一方、電力においては、前年同月比で281口、2.63%減少し、前月比でも13口、0.12%減少している。

使用量は、電灯が前年同月比で1,652kwh、5.54%増加し、前月比でも、8,048kwh、34.42%増加している。一方、電力においては、前年同月比で497kwh、1.23%減少し、前月比では、2,025kwh、5.35%の増加となった。

5. ガス供給量・水道給水量

【単位：m³、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	1,800,327	-0.60	32.22	713,177	3.48	3.73
営 業 用	356,827	2.49	29.02	114,232	6.43	1.42
工 業 用	875,023	-0.38	11.19	107,273	-16.92	1.14
官 公 学 校 用	782,288	3.32	29.27	78,760	3.81	6.47
そ の 他				37	-63.00	60.86
合 計	3,814,465	0.51	25.88	1,013,479	1.18	3.39

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計では前年同月比で19,530m³、0.51%増加し、前月比でも784,322m³、25.88%増加している。用途別内訳を見ると、前年同月比で、家庭用、工業用で減少しているが、前月比では、すべての用途で増加している。

一方、水道給水量においては、前年同月比で11,894m³、1.18%の増加となり、前月比でも、33,283m³、3.39%増加している。用途別内訳を見ると、前年同月比では、工業用、その他を除く用途で増加、前月比では、すべての用途で増加している。

6. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	73,323	-5.52	-11.76	77,566	0.46	-11.42
西 山	31,798	-6.02	-11.63	28,743	-4.55	-12.98
米 山	13,557	-1.58	-17.03	13,216	2.88	-14.23
合 計	118,678	-5.22	-12.36	119,525	-0.53	-12.11

(資料出所：柏崎市産業振興部観光交流課)

柏崎地域の物流指標となる高速道路出入口の交通量は、入口が全体では前年同月比で6,540台、5.22%減少しており、前月比でも16,749台、12.36%減少している。

一方、出口においては、全体では前年同月比で642台、0.53%減少し、前月比でも、16,482台、12.11%の減少となっている。

インター別で見ると、前年同月比では、入口がすべてのインターで減少し、出口は西山インターで減少している。前月比では、入口・出口ともにすべてのインターで減少している。

7. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
末 残	357,440	1.16	-1.28	145,805	-1.79	-1.06
平 残	361,058	1.23	0.39	145,592	-1.67	0.26

預金は、末残が前年同月比で4,112百万円、1.16%増加し、前月比では、4,661百万円、1.28%減少している。また、平残においては、前年同月比で4,398百万円、1.23%増加し、前月比でも1,408百万円、0.39%増加している。

一方、貸出金は、末残が前年同月比で2,669百万円、1.79%の減少となり、前月比でも1,563百万円、1.06%減少している。平残においては、前年同月比で2,475百万円、1.67%の減少となり、前月比では、386百万円、0.26%の増加となった。

8. 手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	30,752	0.25	22.90
交 換 金 額	28,137	4.81	75.77
不 渡 り 手 形 枚 数	35	-48.52	105.88
不 渡 り 手 形 金 額	41	-71.40	147.79

(資料出所：長岡手形交換所)

当金庫が参加している長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比で79枚、0.25%増加し、前月比でも5,731枚、22.90%増加している。また、交換金額においては前年同月比で1,292百万円、4.81%増加しており、前月比でも12,130百万円、75.77%増加している。なお、不渡手形は35枚、41百万円発生している。

法的整理（負債1,000万円以上）による県内企業倒産は、4件（前年同月8件、前月12件）、負債総額8億円（同96億円、同38億円）となっており、地区別では下越地区で2件、（新潟市1件、五泉市1件）、上越地区で2件（上越市1件、妙高市1件）発生しており、中越地区では発生していない。業種別は、建設業が2件、製造業が1件、不動産業が1件となっている。

当月の企業倒産は、前年同月比では、件数で4件の減少となり負債総額は88億円の減少となった。前月比では件数は8件減少し、負債総額は30億円減少している。また、負債額10億円以上の大型倒産は発生していない。

倒産件数、負債総額ともに前月比で大幅に減少し、1月の倒産としては2008年以降で最低水準となっている。年末から続く円安や新政権の経済・金融政策などが企業マインドを向上させており、先行きへの期待が高まっている。